



『週休二日制普及促進DAY』に関するアンケート結果について

～働き方改革 週休二日制普及促進キャンペーン～

福島県内の行政機関並びに建設業界団体が協働で週休二日制普及促進キャンペーンとして、公共工事を一斉にお休みする日「週休二日制普及促進DAY」を令和元年9月14日(土)、10月12日(土)、11月9日(土)の3日間を設定し、希望と魅力ある建設業への実現に向けて取り組みました。

この度、今後の週休二日制普及促進の取り組みを実施していくうえでの参考とするため、アンケート調査を実施しましたのでその結果をお知らせします。

今後も引き続き、建設業における働き方改革を推進して参ります。

※ 実施内容の詳細は令和元年8月19日付け記者発表を参照願います。

(URL http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/kisya/kisyah/images/76110_1.pdf)

1. アンケート回答状況

(発注機関別回答件数)

・国	418件
・福島県	1,055件
・市町村	432件
合計	1,905件

2. アンケート結果

別添のとおり

<記者発表先> 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

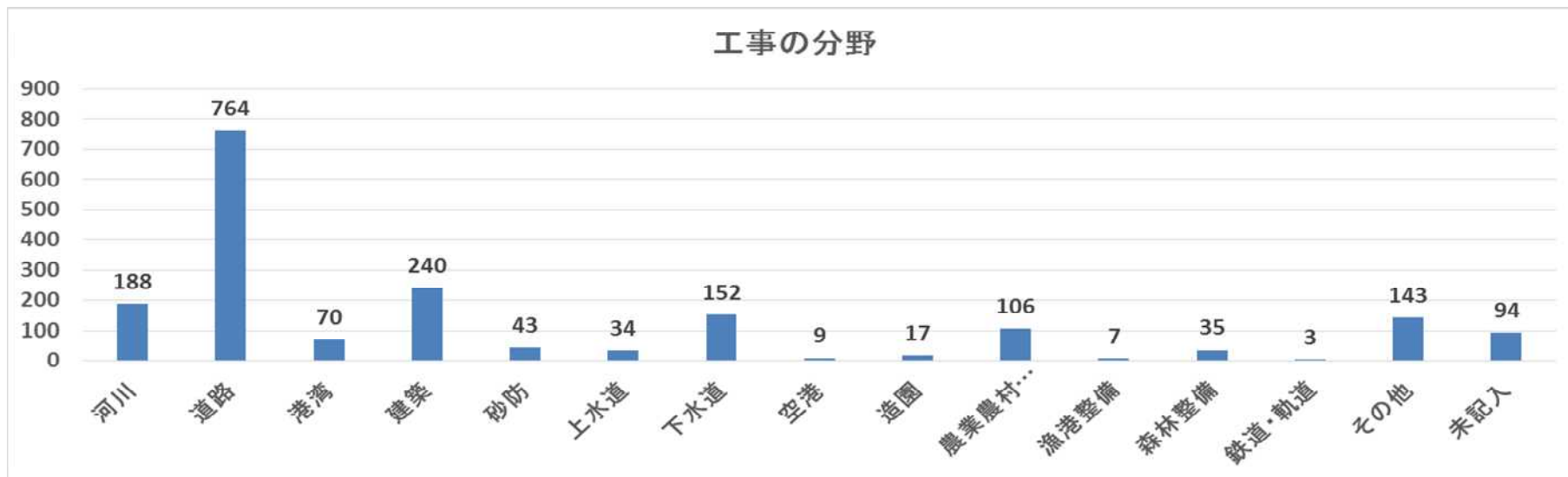
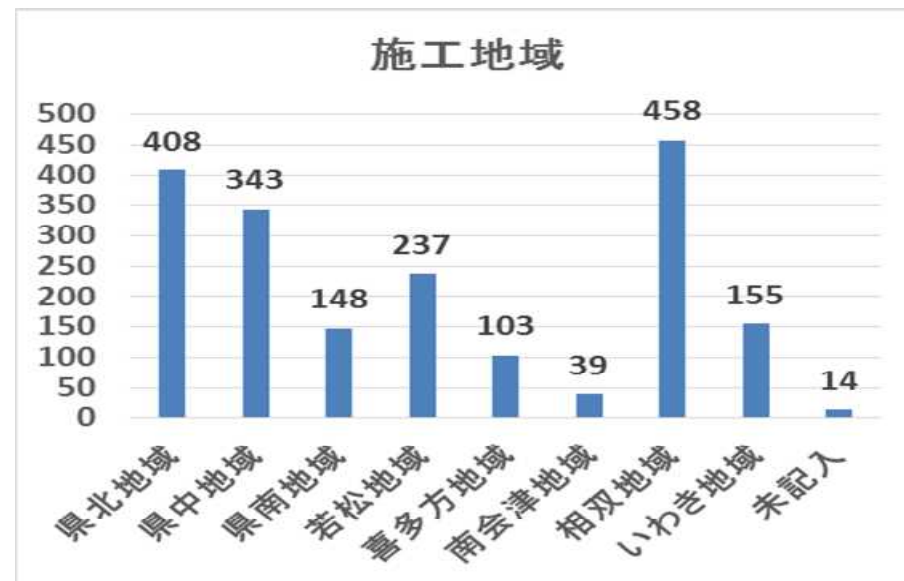
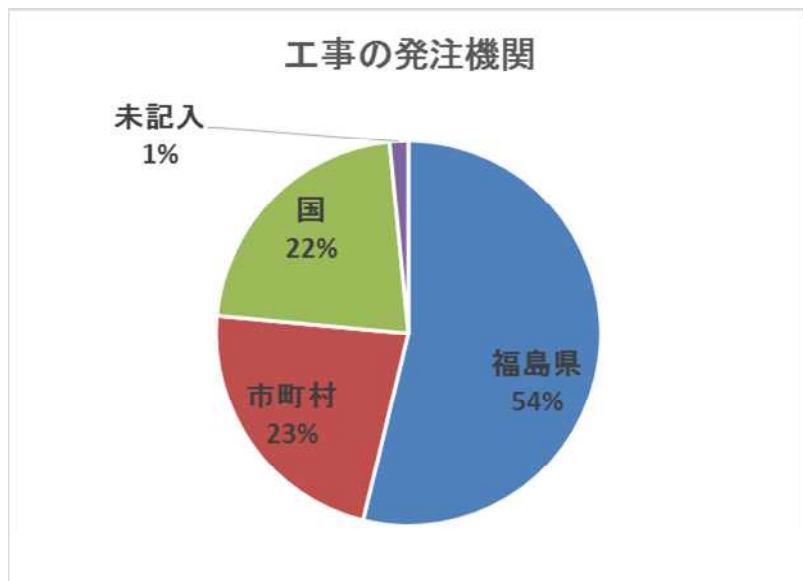
問 い 合 わ せ 先	
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所	電話024-546-4331(代表)
副所長	種市 優 (内線206)
福島県土木部 技術管理課	電話024-521-7458
主幹(兼)副課長	青木 康夫
一般社団法人福島県建設業協会	電話024-521-0244
事務局長	浅沼 克義

「週休二日制普及促進DAY」に関する アンケートの結果について

令和元年度

令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

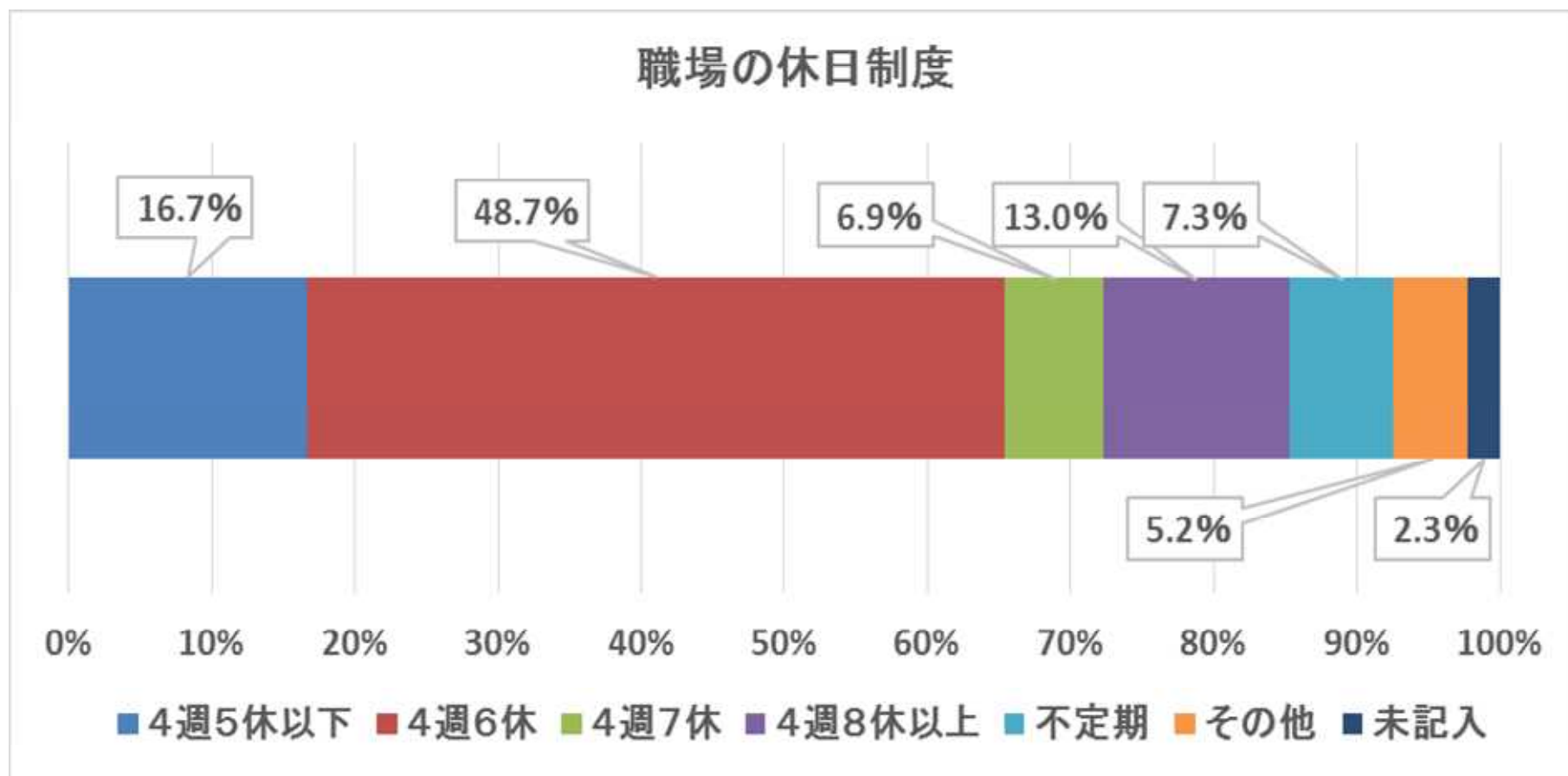
■アンケートご回答に関する情報



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■あなたの職場での休日制度は？

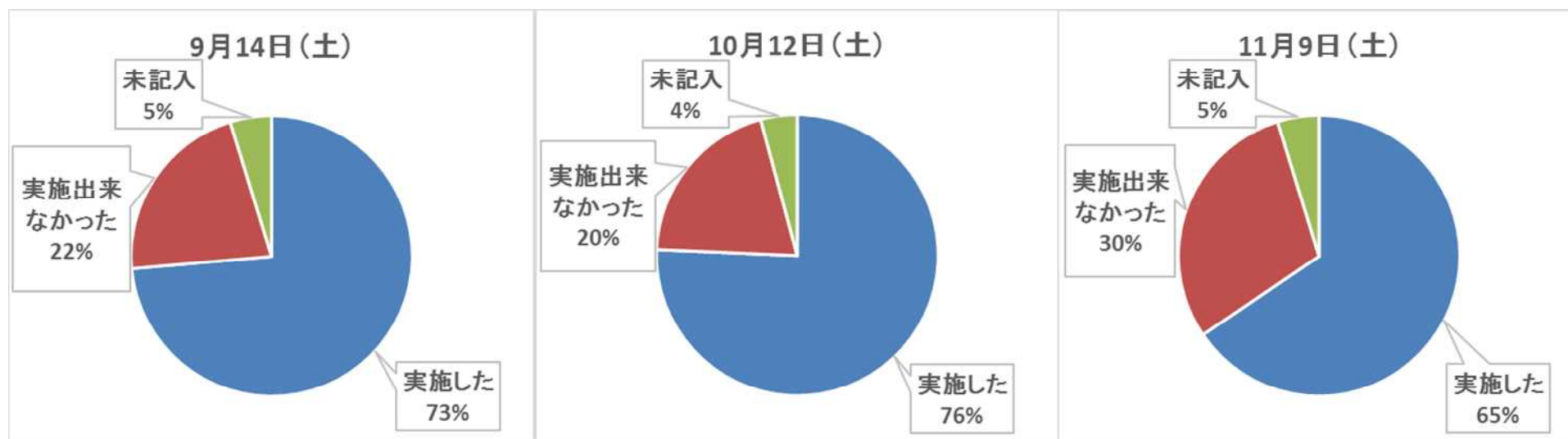
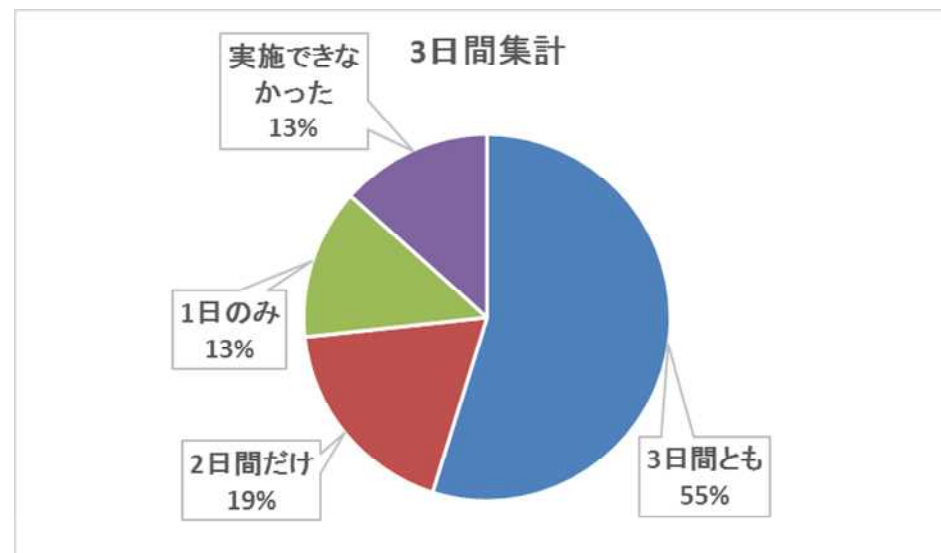
- ・回答をいただいた方における休日制度は、全体の約5割が「4週6休」という結果になりました。



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制普及促進DAYを休日とし、週休二日を実施しましたか？

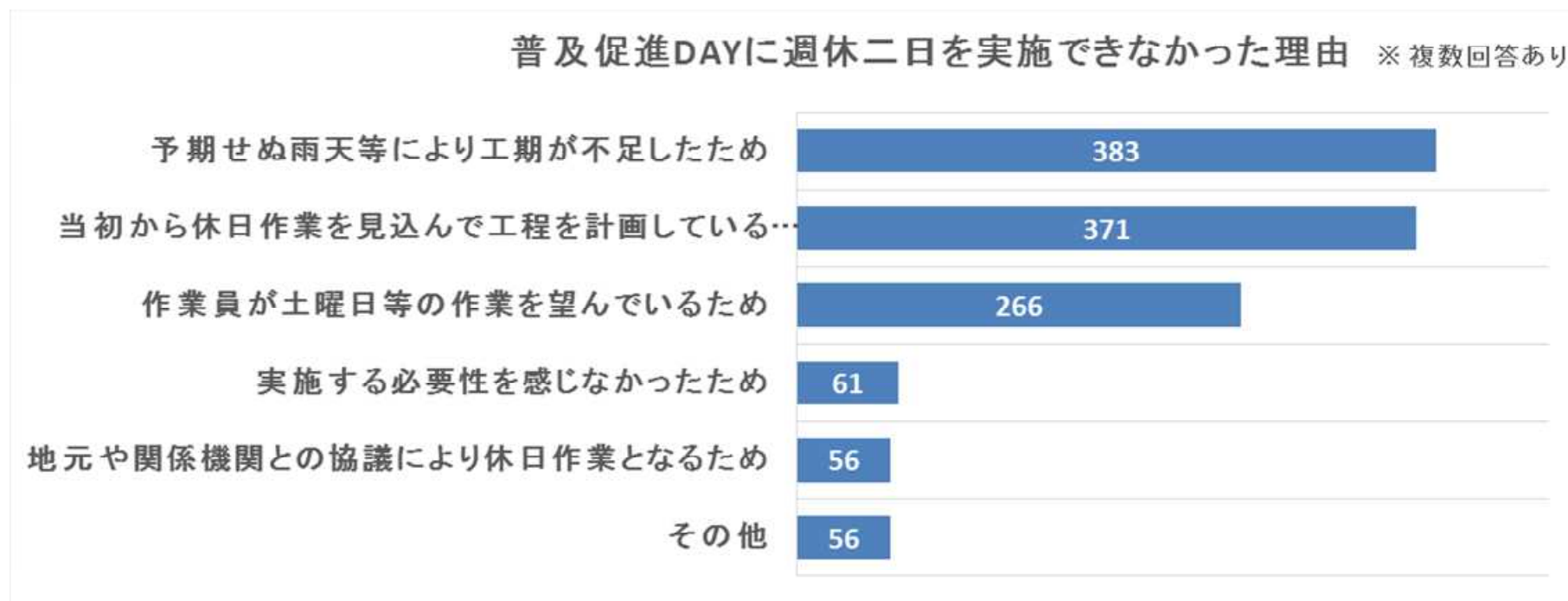
- ・3日間実施は全体の**約6割**、2日のみ実施は全体の**約2割**で、1日のみ実施は全体の**約1割**、合計**約9割の方が週休二日制促進DAYを実施しました。**



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■普及促進DAYに週休二日を実施できなかった理由は何ですか？

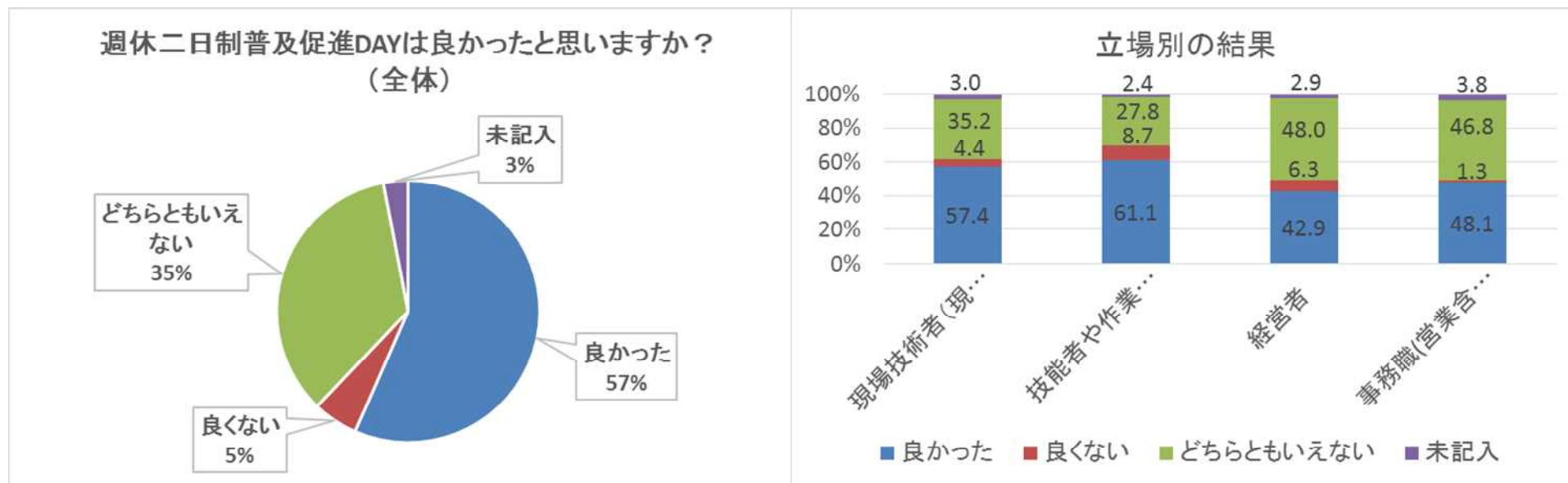
- ・週休二日を取得できなかった理由としては、「**予期せぬ雨天等により工期が不足したため**」が最も多く、次いで「**当初から休日作業を見込んで工程を計画しているため**」、「**作業員が土曜日等の作業を望んでいるため**」が多くなっています。



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■ 週休二日制普及促進DAYは良かったと思いますか？

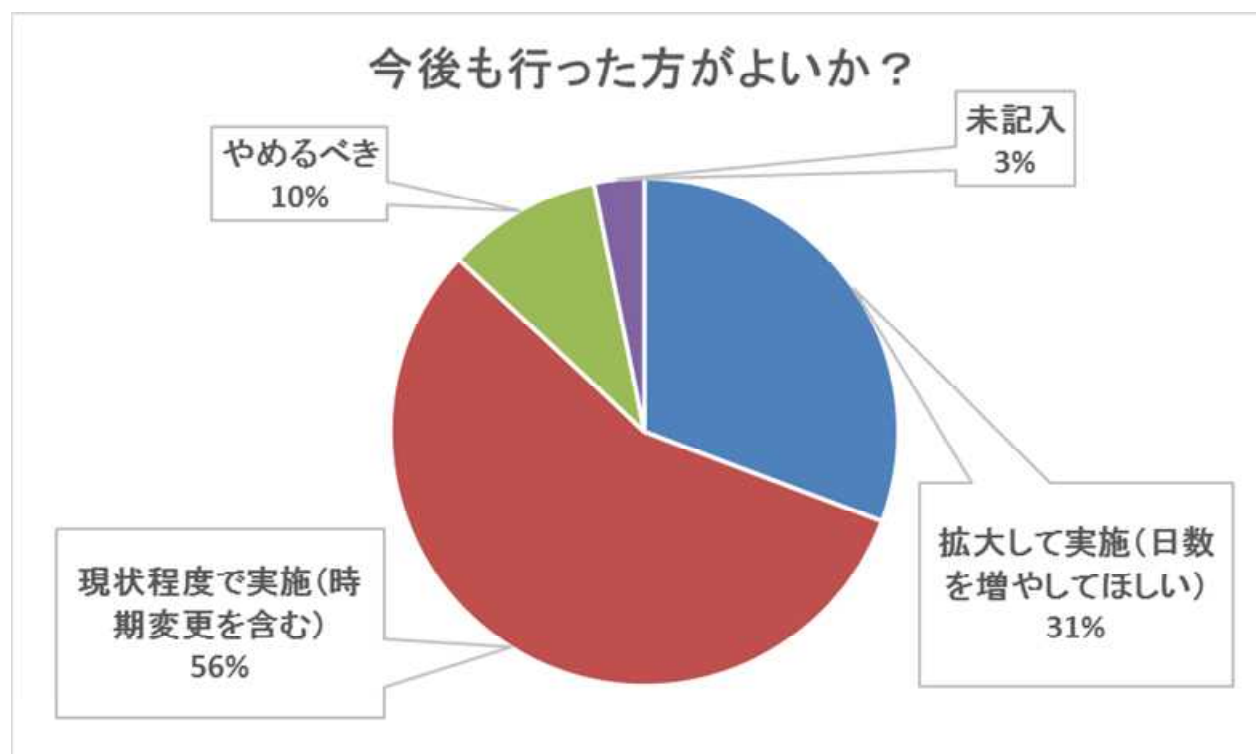
- ・上記の質問に対して全体で約6割の方が「良かった」と回答しました。
- ・立場別回答の結果は、経営者が「良かった」と回答した割合は約4割と低く、一方、現場で働く多くの方々は約6割の方が「良かった」と回答しました。



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■ 週休二日制を普及させるためのキャンペーンを今後も行った方がよいですか？

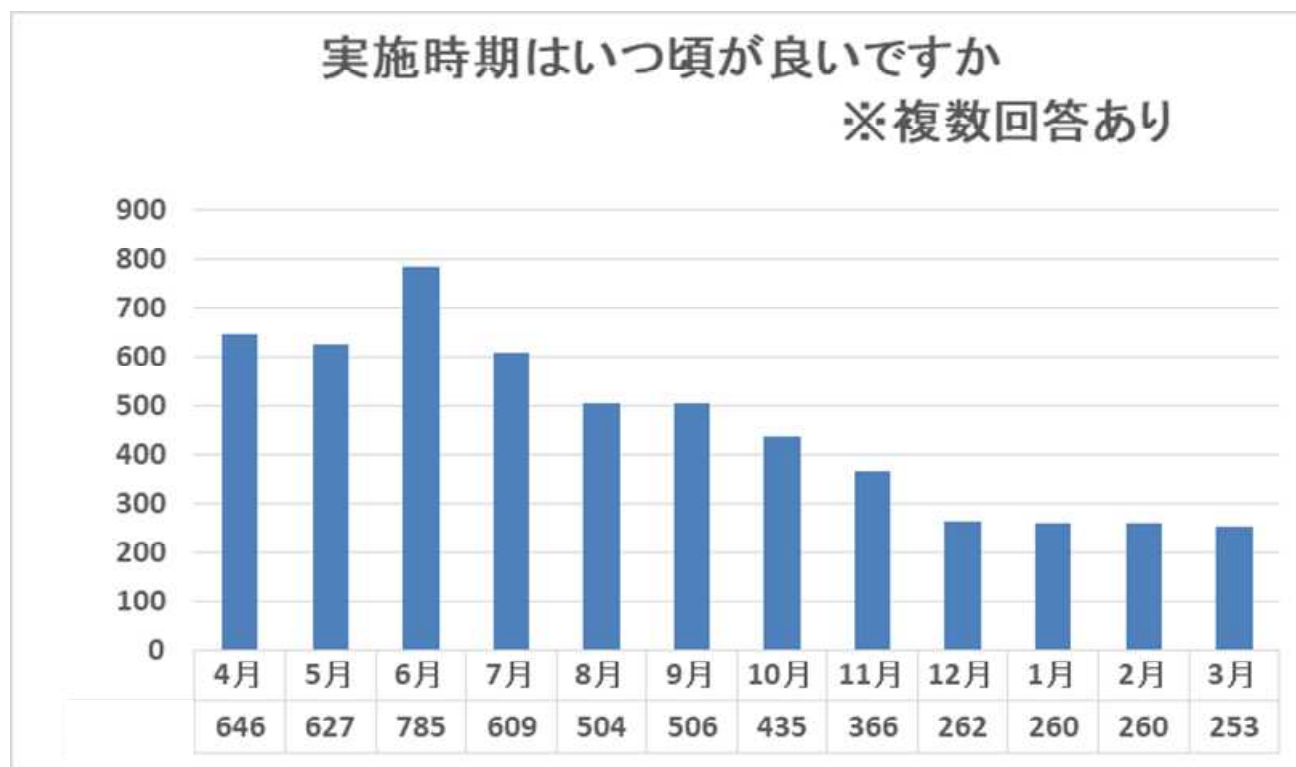
- ・「現状程度で実施」が約6割、「拡大して実施」が約3割となり、**今後も続けていくことを望む人が約9割を占めました。**



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■ 週休二日制を普及させるためのキャンペーンの実施時期は、いつ頃が良いか？

- ・「6月」が最も多く、次いで「4月」、「5月」、「7月」の順で多くなっています。



令和元年度 週休二日促進DAYアンケート調査結果

■ 週休二日制を促進する上で、発注者に何を求めますか？

- ・発注者に求めることとしては、「**余裕を持った工期の設定**」が最も多く、次いで「**工事費のアップ**」、「**業界全体の意識改革**」が多かった。

